

# 審判の用具を調べてみよう

## 主審

- ( **競技規則** ) を施行し、試合を進行する。
- 公式戦の場合、試合前に、試合の関係者とともに対戦する2チームの ( **ユニフォーム** ) の色の組み合わせを決める。
- 試合前に、選手の ( **用具** ) や ( **ボール** ) が規定どおりかをチェックする。
- 試合開始(キックオフ)、試合 ( **終了** ) の合図を行う。
- 試合 ( **時間** ) をはかる。
- 試合を中断したり ( **再開** ) したりする。
- 反則など、試合中の ( **記録** ) をとる。
- ( **得点** ) を認める。
- 試合後、関係機関に報告書を提出する。



審判員であることを

**証明** するもので、  
試合では必ずつけなければなりません。



国際主審 / JFAプロフェッショナルレフェリー  
まとうりゅうじ 佐藤 隆治さん



試合 **開始**(キックオフ) 時、試合終了時、  
**反則** があった時、試合が **中断**  
した時、試合の再開時などにつかいます。  
主審が自分で用意します。  
予備のホイッスルを持っている人もいます。



**警告** や **退場**  
を告げます。カードを出したときは、  
時間や理由などを  
**審判記録カード**  
などに記録します。



**試合**  
の時間をはかります。  
時計を2個身につけている  
人もいます。



おもて と うら の  
模様がちがうもの。 **キックオフ** を  
するチームと陣地を決めるときにつかいます。  
【協力】JLEAGUE PHOTOS、(株)モルテン、アディダス ジャパン(株)

試合を記録するための  
**ノート**(審判記録カード)と  
**えんぴつ**

**得点** や  
選手の **交代**、  
警告、退場を記録します。



## 副審

- ボールが ( **ゴールライン** )、  
( **タッチライン** ) を出たとき、どちら  
のチームのボールなのかを主審に知らせる。
- ( **オフサイド** ) の  
反則があったかどうかを主審に知らせる。
- ( **タッチライン** ) 付近での  
反則を主審に知らせる。
- 主審が ( **見ていない** )  
ところでの反則を主審に伝える。
- 選手の交代が行われようとしているとき、  
主審に対して合図をおくる。
- ペナルティーキックのとき、選手が正しく行っ  
ているかを ( **ライン** ) 上から確認する。



アシスタント  
レフェリー  
フラッグ

副審が試合中に **シグナル** を  
出すときにつかいます。

シグナルとは合図のことで、

**旗** をつかって示します。

Jリーグでつかっている無線式の  
アシスタントレフェリーフラッグは、  
副審の合図を、主審が腕につけた受信機に

**ブザー音** と振動で

伝えることができるため、

主審が見ていないところで

反則などが起きた時に、

すぐに知らせることができます。



選手交代  
ボード

選手交代する時や、

**アディショナルタイム** を  
表示するときにつかいます。

## 第4の審判員

- ( **主審** )、( **副審** ) が任務を  
果たせなくなったとき、交代して任務を行う。
- 交代でピッチに入る選手の ( **用具** )  
が、規定に合っているかどうかチェックする。
- 選手の ( **交代** ) が行われようとしている  
とき、主審に対して合図をおくり、交代を行う。
- ( **ボール** ) の交換を行う。
- ( **アディショナルタイム** ) の  
表示をする。
- テクニカルエリアの役員 ( **監督**・**コーチ**・**トレーナー**  
など) の態度が悪いときに注意する。



国際主審 / JFAプロフェッショナルレフェリー  
まとうりゅうじ 木村 博之さん